

大衡中

危険なところ細かく確認



これがイチオシ

心に残る 花々咲く景色

大衡中学校は、豊かな自然に囲まれています。隣接する公園には1928（昭和3）年、昭和天皇ご即位の記念として200本の桜が植樹されました。華やかな桜並木は、集合写真の撮影スポットになっています。

私たちは、ヒマワリの種やチューリップの球根を学校周辺に植えるボランティア活動に参加しています。自分たちの手で植えた花々が咲き誇る景色は、感動的です。たくさんの緑に囲まれた大衡中は、私たちの思い出として心に残るすばらしい場所です。

学校名 大衡村立大衡中学校
所在地 大衡村大衡机木145の1
創立 1947年
電話 022(345)2072
校長 伊藤 重和
生徒 166人

大衡中学校の生徒会では、「安全点検」と「あいさつ運動」に取り組んでいます。安全点検は、各委員会の委員長と執行部が担当します。快適で安心安全な学校生活を、みんなが送れるように細かくチェックします。

教室の点検は、月に1回行います。各階ごとに机のぐらつきがないか、ドアはしっかり動くか、生徒が過ごしている中で危険なところはないか、しっかり確認します。地震など災害が発生しても、倒れたり崩れたりしないように確認しています。



音楽室の安全点検を行う生徒たち

編集委員 千葉瑚白、中村太陽（3年）黒須希妃（2年）
指導教員 相原耕

安全点検で快適な生活

また、大衡中の自慢の一つにあいさつがあります。「大きな声で元気よくあいさつをする！」がモットーの活動は、各部分担して行います。昇降口で朝の15分間、お互いに言葉を交わすことで、生徒たちの交流が深まり、学校の雰囲気明るく活発になったことを実感しています。

わが校わがまち スクール通信



次回は
天真小（多賀城市）
古川東中（大崎市）

開校から親しまれる校木

成長を見守るクスノキ

古城小学校の校庭は、約1万平方メートル、仙台市では2番目の広さがあります。その北東部にそびえ立つ校木の「クスノキ」が、私たちを見守ってくれています。たくましさや豊かな人間性を表していると伝えられるクスノキは、古城小開校の1978年に植えられました。子どもたちがクスノキに負けないように、空に向かってぐんぐんと育ってほしいという願いも込められています。休み時間には周りを走り回ったり、夏には木陰で休んだりしています。



開校以来ずっと子どもたちの成長を見守ってきたクスノキ

編集委員 木村美咲子、柴田莉緒、丹野悠矢、松浦義信、柳川元夢、加藤龍斗、加堂純耀優、高橋菜々乃（6年）
指導教員 奥山祥彦、伊藤聖菜

古城小



これがイチオシ

季節感じるまぜごはん

古城小学校は、自校式で給食を作っています。献立がたくさんあり、毎日おいしく食べています。

私たちが楽しみにしているのが「まぜごはんの日」です。5月はたけのごはん、10月にさつまいもごはん、3月の五目ちらしなど、季節に合わせた具材を取り入れた、おいしいまぜごはんが食べられます。給食室の方々は、季節を感じて楽しんでほしいという願いを込めて作っているそうです。

これからも季節を感じながらおいしい給食を食べていきたいです。

学校名 仙台市立古城小学校
所在地 仙台市若林区古城2の1の1
創立 1978年
電話 022(285)4151
校長 大久 耕
児童 346人